



ベルリン集中改修事例

金田真聡氏の解説でドイツの既存住宅改修事情と事例を視察。高性能で人に優しい改修にみんな感心



近代建築史

アールヌーボー、表現主義（アインシュタイン塔）、機能主義（ユニテ、パウハウス）を視察



現代建築

ベルリン・ポツダム広場周辺とドレスデンでは軍事博物館を視察。リベスキンドの作品が輝いていました



フェンスター・パウ展覧

1日で見きれないほど大きな会場でテーマは窓だけ。これほどまでに窓の存在が大きいとは…

YKK AP南雄三塾海外視察2018

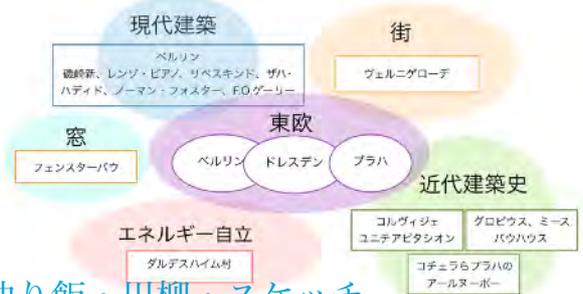
V期



エネルギー自立・ドイツ・ダルデスハイム村の風力発電ファーム
この巨大な風車の中に入りました。塾生達が豆粒のようにみえます。人口約900人のこの村では、必要なエネルギーの40倍の再エネを生産しています

ドイツ、チェコ 3/17-24

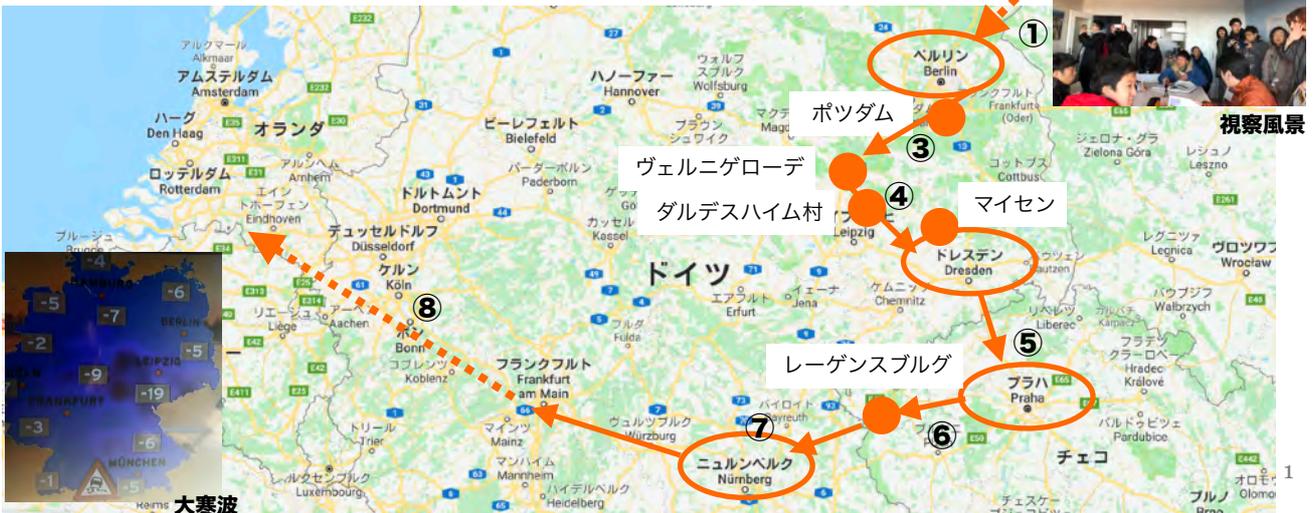
南雄三塾V期生20名+事務局2名+団長の私と添乗員を含めた24名のグループでドイツ、チェコを視察しました。初日から異常ともいえる寒波で零下の街を歩き回りました。テーマは集合住宅改修事例、エネルギー自立の村、小さな街、近代建築史、現代建築、そして本業の窓展覧。一年間南雄三塾で学んだ広く、深いものを実際の目で確かめる旅となりました。



独り飯・川柳・スケッチ

超強行軍の上に更に課せられたのが…塾ツアー恒例の土地の空気を感じる修業としての**独り飯**、バスの中では視察情報を自分に落とす**川柳**を発表、最重要課題の**スケッチ**では小さなスケッチぶっく28頁を埋めなくてはならず四苦八苦の毎日。
＜ヘルスマーター＞

ベルリン17235歩、ポツダム20344歩、ダルデスハイム13969歩、ドレスデン16043歩、プラハ29094歩、窓展覧12069歩



人にやさしい集合住宅改修・ポツダム ベルリン在住の**金田真聡**（かねだまさと）氏所属の企業が開発中の集合住宅改修の現場を、金田氏の解説で視察しました。**低所得者層**が居住するエリアですが、改修後には既住者優先、高性能で暖かい生活が送れる心遣い。塾生は**人にやさしい改修**に感心しました。でもその影に、欧州が抱える植民地時代のツケ、ヒトラーの**過ち**を繰り返さない…という気持ちがあることなど、日本では想像しにくい事情も受け止めました。金田氏の話はドイツの姿が鮮明で、ドイツは政策においても理路整然。それを眩しいという塾生達は、日本政府の動きや掲げている目標を知らないでいます。知らないから疑問をもたず、批判もせず、新電力やFiTの賦課金にも無頓着でいるなど、自分達が無関心でいることの反省もさせられました。

エネルギー自立の村・ダルデスハイム 市長舎でRalf Voigt村長からレクチャーを受けた後に風力発電ファームへ行き、発電機内部に入りました。まさかの内部視察にみんなで興奮。**投資会社**をつくって、村で消費する40倍ものエネルギーを生産して利益を得ているという話に、塾生は「これでは所得差で利益がバラつく。村民に公平に利益が還元されていないのでは」と反感。日本ではあくまで市が運営して、公平に市民に還元するのが筋と考えるのでしょうか。

反省会 最終日前日の反省会ではグループに分れて「**エネルギー自立の村を村長になってつくる**」課題が出ました。みんなの発表には創エネへの感心が低く、むしろ村の運営をどうするかに論点が集まりました。つまり、今や創エネの可能性は誰もが知っていて、創エネ技術ではなく、**過疎の村をどう生き返らせるのか**に焦点はすり替わっていました。

旧東欧 塾生にとって新鮮だったのは**国境**であり東西のバランス。ベルリンでは**壁とナチの暴挙**を見せつけられ、ドレスデンでは**大爆撃**で黒く煤けた建物を見上げ、プラハでは**ソ連の戦車**が踏込んだヴァーツラフ広場に立ちました。

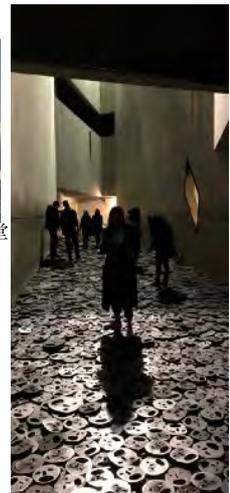
ユダヤ博物館 私は2度目のユダヤ博物館にいきました。史実を見せるのではなく、ナチに自由を奪われたユダヤ人の恐怖を体験する展示。2度目なのに耐えられない怖さを感じながら、これをデザインしたリベスキンドのプレッシャーを思わずにはいられませんでした。ノンフィクションの写真をみせることでも真実は語れないというのに、フィクションでの体験で真実を思わせることの難しさ。そこで感じた怖さはやはり偽物でしかなかったのでしょうか。



近代建築 コルヴィジェのユニテ・ダビタシオンと
エーリッヒ・メンデルゾーンのアインシュタイン塔



リノベ二題 リベスキンドの軍事博物館とフォスターの連邦議会議事堂



ユダヤ博物館 分厚い鋼鉄でつくられた顔の上を歩くと、ギャー・ガチガチッと音がした。踏んでいる自分が怖い



マイセン 街も食器もマイセン工場の受付嬢も美しい



木骨の街並み ヴェルニゲローデは小さな田舎町



旧東欧の都市 ドレスデン

ベルリンの壁

プラハ カレル橋の夕焼け



プラハのアールヌーボー建築 欧州本土からちょっと遅れて伝わり花咲いた



塾生一押し南雄三ポートレート

塾生たちは飲むと、私の眼鏡と帽子を被って南雄三節で話し出し、ピヤホールで大笑い。偽の雨が話す論は案外正しくて、ちゃんと理解していたと分かって安心・・・